



女性の声を生かし

日々のくらしの願いを市政に

橋本のり子

日本共産党

略歴

管理栄養士／滋賀県庁退職後、県立総合保健専門学校、
滋賀文教短大などで非常勤講師／趣味は料理づくり
布勢町在住

浅見信夫さんからバトンタッチ



市議 浅見信夫

「人は健康であつてこそ」を信条に、さまざまな人の暮らしを栄養面から支えてきました。また、20年余り、学生のみなさんとともに栄養学について学んできました。市民の命と健康を守り、くらしの願いを議会に届けるためにがんばります。橋本のり子

長年にわたるご支援に心より感謝いたします。私の仕事は橋本のり子さんに引き継いでいただくことになりましたが、これからも橋本さんと二人三脚でがんばってまいります。橋本のり子さんは、中学卒業までの子ども医療費無料化の実現のために、長年市民のみなさんと運動をすすめてこられた人です。女性の願いを市政に届ける仕事を橋本さんに託してください。

「新川・遊歩道に降りる階段が滑って危険だ」との声に応じて、杉本県議、市議団とともに県に交渉しました。ほどなく工事ははじまり、先日完成しました



布勢の土川、前川の土砂堆積問題を調査

橋本さんを 北村都子(元市議) 奥田和代(主婦) 県会議員
応援します 橋本鈴子(主婦) 川地幸子(元浜町) 杉本としたか